

事業報告書（令和元年度）

事業名 生き方百科 だっぴ 50×50 in 2021

団体名 特定非営利活動法人 だっぴ 担当者名 佐藤春咲

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

日時：2021年2月28日（日）

開場：11:30 イベント 12:00～17:00

場所：Zoom（開催方法）

対象：学生・社会人数年目の方、高校生、地域の大人（ゲスト）

参加者数：44人（県内の学生、若手社会人など）

ゲスト参加者数：38人（岡山県内などの社会人）

スタッフ参加：14人（実行委員を除く、学生、社会人など）

内容：魅力的なゲストと未来を担う若者とのトークセッション

上記について、県内の学生12名で組織した実行委員形式で企画、実施した

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

本イベントはトークをしていく中で守らなければならないルールをいくつか設けた。

その一つに、「相手を否定しない」というものがあり、そのルールの中で様々な生き方をしている他者や価値観の異なる考え方に触れる。若者に自身と他者との関係性や社会との関係性を改めて考えてもらい、社会参加の第一歩につながるものとした。

これは「関わり」、「つながり」を尊重できる個人の育成や、自分らしく生きることができ
る社会の形成がESDの観念を取り入れたものと考えている。

また、世代を超えて様々な人が新たに出会いつながる場として、持続可能な社会作りに通
じる場だったと言える。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか、感想など）

新たなつながりが世代を超えて生まれる場となると共に、若者にとって他者の価値観や考
え等を聞き、今後を考える貴重な機会とすることができた。

【参加者の感想抜粋】

・様々な世代の方とお話する機会は少ないため、貴重な体験となりました。いろんな視
点からの意見を聞くことは楽しかったです。

・今回の企画で自分の視野が広がったり、自分の意見を褒めていただけてたりして、いい事
尽くめでした！

・日常を送る中では会わない人と話すのってワクワクすると思えました。

・年代、性別を問わない様々なヒトとの交流機会となり、多様な考えに触れる事ができた

(様式第8号)

ことはきっかけ作りとしてはとても良いと思います。

・対話や新たな価値観のふれあいができるのはだっぴのよさだなあと思いました。

4. 今後の課題と展望

(今後、次年度について)

本イベントは今回で11回目の開催であったが初のオンラインでの開催となった。継続して開催することで、地域に根差したイベントとして地域活性化に寄与できると考えている。来年度も実行委員を組織して開催する予定である。

(その他)

今回はコロナウイルスの影響により開催をオンラインとして変更し、その対応に追われた。今後は早めに準備を行い、当日は余裕をもって開催することでオンライン開催の中でも参加者に多くの気づきを与えられる細かな配慮ができるよう今回の経験を活かしていきたい。



(様式第8号)

